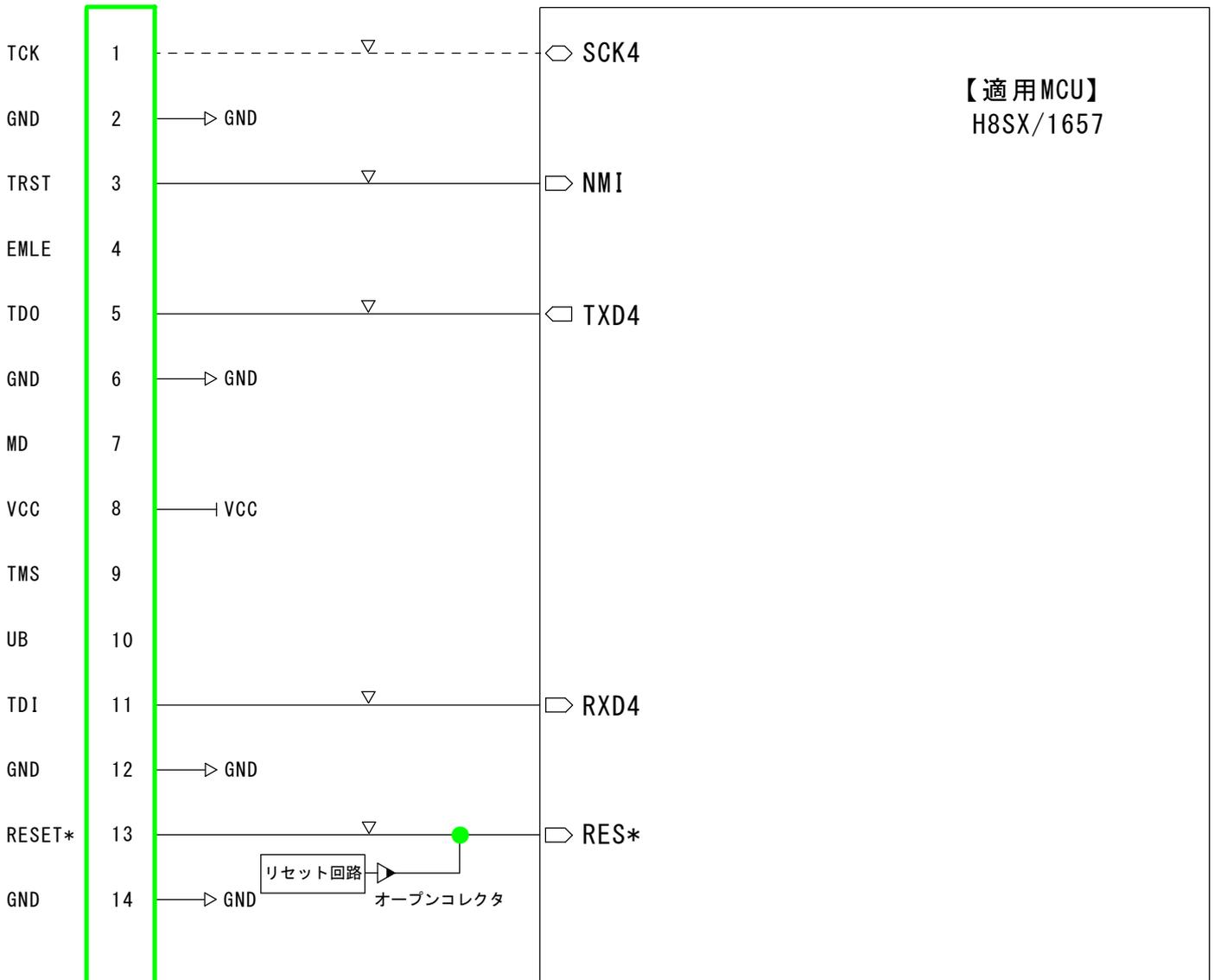


【接続例19B】 H8SX/1657の場合(ブート接続 PBC無しタイプ)

AH8000接続コネクタ ユーザシステム



- 1) ▽印はプルアップ抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。
  - 2) リセット回路の遅延時間は200msec以下になるようにハード設計をしてください。
  - 3) CPU動作モード(ブート・実動作)設定回路は、ユーザー(ターゲット)側で用意して下さい。
  - 4) CPU設定でターゲットI/Fを調歩同期/クロック同期の選択ができます。
  - 5) 未使用ピンは、AH8000側で入力設定またはゲートオフ設定 [TRST:3/TMS:9]にしています。
- ☆破線の信号は、CPU設定の指定で使用/未使用が変化します。